

配偶者からの暴力被害者支援のための 官官・官民連携促進ワークショップ

1. 目的

配偶者暴力相談支援センター（以下「支援センター」という。）の管理・運営に責任を持つ者に対し、支援体制の強化、他機関等との連携等をテーマとしたワークショップを行うとともに、相談対応の現場で中心的役割を担い、経験の浅い相談員へ日常的に助言等を提供できる相談員を育成することにより、配偶者からの暴力被害者への相談体制を強化し、相談の質の向上を図る。

2. 概要

<管理職ワークショップ>

管理・運営に責任を持つ者を対象

- 主管課長向け 平成24年7月4日（水）・5日（木）
- 支援センター長向け 平成24年7月10日（火）・11日（水）

<行政企画職ワークショップ>

相談及び支援に係る事業について、企画・運営等を担当する行政担当者を対象

- 企画行政職向け 平成24年8月27日（月）・28日（火）

<相談員ワークショップ>

支援センター及び支援センターと現に連携している民間支援団体の相談員を対象

- 相談員向け 全国3か所で、9月下旬から10月にかけて、1泊2日

<取組事例収集及び情報提供>

- 新たな取組事例の収集を行い、支援センター等に情報提供

若年層を対象とする 女性に対する暴力の予防啓発

1. 目的

若年層に対して、男女の対等なパートナーシップや暴力を伴わない人間関係を構築するための啓発を実施し、将来において、女性に対する暴力の加害者・被害者になることを防止する。

2. 指導者研修

若年層に対して教育・啓発機会を多く持つ指導者的立場にある者に対する研修を実施。

(1) 研修プログラム(予定)

講義:

- 交際相手からの暴力の実態と支援
- 若年層に対して指導的立場にある者の役割 など

グループワーク:

- 効果的な予防啓発とは～教材を用いた指導の実際
取組事例の発表

(2) 研修スケジュール(予定)

平成25年1月～2月(全国3か所)